

同心協力

立町中学校
学年
浦上中学校
1

楽しく過ごすための学級目標

えがおであいさつ たのしくべんきょう

僕たちの学級目標は4つのキーワードで学習面と生活面の2つの目標を考えました。そして、その4つのキーワードの頭文字をとり目標を覚えやすくしました。

生活面での目標の「E.A.」だけれども、1学期の後半(えがおであいさつ)は、ではみんなは学校生活にす朝から元気にあいさつをす

とてこの目標をたてました。学級は、1・2学期で全員この目標ができていたと思います。

1学期の最初のうちはまだ中学校に慣れてい



も休みの時間中も先生と絡むところを見る機会が増えました。これによって、休み時間中はい

みんなに3学期頑張りたいことを聞いてみる、次のようになります。



も頑張ることができました。中学校の委員会活動は、小学校の委員会より違うところが結構多かったの、1学期の委員会は初めてのこ



たので心の余裕ができて、積極的に委員会の仕事にす

3学期に向けて

まず、「学習面」では、委員会だけでなく、委員会活動で

学習面

まず、全員の積極的な家庭学習をやっていると思います。最初のころは、ワークページなど

学級での成長！

います。

ですが、最近ではみんなが嫌がることを積極的にやるが多くなりました。

次に、話し合いをするとき進むのが早くなったということです。例えば、業式の一年生代表あいさつを決めること、1学期の最初のころは誰にするか

たが、最近では、みんながワーク4ページや2科目の勉強などをすることが多くなったと思います。

また、1・2学期きていたことはそのまま継続し、1・2学期



家庭学習で復習をしたり、さらに少したけても予習もしていきたいです。

生活面

まず、僕たちの学級は1学期の最初のころと比べて積極的になりました。1学期の最初のころは、「O.O.」がやってくれるか

で時間がかかっていたけれど、2学期に入ってから、誰がやるかがすぐ決まって他の作業をやる時間が増えました。それは、学級での委員会などの話し合いが増えたからだと思います。

また、1・2学期きていたことはそのまま継続し、1・2学期

にやれていないことないことに挑戦したいです。

また、3学期は2年生の準備ができる最後の学期です。

そして、4月からは中学生だけでなく、小学生も一緒に生活することになります。

僕たちの学級の通信の題名は「だかし」です。ここ半年ずっとこの題名で通信を出していましたが、誰一人題名の由来は知りませんでした。そこで先生に理由を聞く

と「ただ単にゴロが良かったから」と教えてくれました。



だかし

やその週にあった出来事などが書かれています。これまで、島倉先生がうれしかったこと、島倉先生の娘さんの出来事が書かれています。

僕は、いつもこの通信を楽しみにしています。なぜなら、僕たちの日頃の写真が載っていて、通信を見るたびに楽しい気分になるからです。

の時間」での発表 「上浦中うどん」への道～

浦幌の小麦

「総合的な学習の時間」の発表では、上浦幌産の小麦粉を使ってうどんを作りについてまとめました。うどんの原料の小麦や、うどんの種類などについて調査したことをまとめ、浦幌町の小麦で「うどん作り」にも挑戦しました。

上浦幌で主に収穫されている小麦は『きたほなみ』という、十勝の中でも多く

栽培されている小麦や、最近では『きたのかおり』という十勝では珍しいパンやパスタに使用される小麦も増えているということが分かりました。

その中でも『きたほなみ』は雪の中でも生きることができるといいます。

浦幌町の小麦は、中力粉の元というところが分かりました。

中力粉は、麺類や粉ものに使用されることが多く、力粉で作ることによって弾力が増すそうです。私たちは、香川県で有名な『讃岐うどん』を、浦幌町の小麦を使い作



まず、うどんを踏むことです。

浦幌町で収穫された小麦粉はとてもサラサラしていました。その小麦粉を使ううどんを作ると、麺がとてつろつろになり、コシの強いうどんができました。



浦幌町の小麦について調べている中、浦幌町の小麦の収穫量は十勝の中でも上位に入るといことが分かりました。

これからは、スーパーなどで、「浦幌町の小麦」が使われているものを探してみようと思います。



で収穫された小麦は一度十勝全体で集められ、そこから各食品メーカーに送られ色んな商品が作られています。

待ちに待ったうどん作り

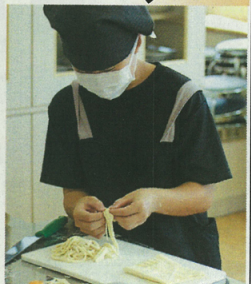
私たちは、10月にうどん作りをしました。

うどんの作り方は、まず中力粉、塩、水をボウルに入れて少し混ぜます。少しまとまったら大きい袋に生を入れて、踏んでたむという作業を4回繰り返します。

次に、踏み終わった生地を袋ごとタオルをかけます。この時、袋に空気が入っていると生地が固くなるので、



1時間後また、踏んでたむ作業を4回繰り返します。次に、踏み終わった生地をまな板に出し、打ち粉をして厚さ5ミリぐらいに伸ばします。伸ばした生地は、くっつかないよう粉をかけて3つ折りにします。



つづきます。この後、3つ折りにしたものを5ミリ間隔で切っていきます。

最後に、鍋に水を入れて沸騰させ、麺を入れて15分茹でます。この時、短く茹でたり、長く茹でと麺で



たり柔らかすぎたりもありません。15分茹でて完成です。

色々なうどん大発見！

私たちはうどん作りを進めました。



私たちのうどん作りを進めました。全国のいろいろな種類があることを知り、例えば、みんながよく食べている「たぬきうどん」や「カレーうどん」などの他

香川県の「讃岐うどん」が圧倒的一位で、その次に秋田県の「稲庭うどん」が二位で続きました。

このほかにも、日本も使ってもチモチ食感で食べてみたいと思いました。

一つ一つのうどんの種類は、それぞれの県で有名なうどんがあり、北海道では何種類かあり、有名な「北海道純雪うどん」というものがありました。これは、北海道で人気の「きたほなみ」や、北海道産の小麦の「きたのほなみ」が分りました。

うどん作りで難しかったこと

うどんを作るときは、最低でも4時間が必要でした。そのうちの二時間は、麺の生地をつくり、4回繰り返して踏み、また時間を空けて発酵させます。次の3時間目に、また4回繰り返して踏むという工程。これが一番難しく時間もかかるし、足も疲れる。これがうどんを作る時の問題でした。

うどんを踏むだけでも合計20分は超えました。そこからうどんを切ったたり茹でたりと、いつも少し時間が超過してしまいました。

うどん作りは簡単だと思っていたけれど、予想以上に体力を使うものだとわかりました。また新しい、良い経験ができました。

うどん作りは簡単だと思っていたけれど、予想以上に体力を使うものだとわかりました。また新しい、良い経験ができました。

「総合的な学習」 ～浦幌町の作物と

浦幌の作物を探る

私たちは、「総合的な学習」の時間で、浦幌町で多く生産されている作物について調べました。

まず、浦幌町内で一番多く生産されている作物は、「ビート（てん菜）」でした。ビートとは、砂糖の原料になるということが分かりました。ビートが収穫されると町内の工場に送られ、そこから砂糖となり全国のスーパーに売られるそうです。



「ふるさと納税返礼品」でも上位にはいるジャガイモたち

また、スーパーに売られるだけでなく、甘納豆になり町内の道の駅や温泉などで売られていました。

次に、多く収穫されている作物は、「イモ類」でした。特にじゃがいもの収穫量は道内の179市町村のうち、22位だそうです。その他にもカボチャやスイートコーンなどの収穫量も多いそうです。

浦幌町で収穫された作物

学習を振り返って

私たちは、浦幌町の作物について調べている中で、分かったことが3つあります。1つ目は、浦幌町は自然豊かな町であるということです。2つ目は、浦幌町は農業・漁業・林業の一次産業が盛んな町ということです。3つ目は、浦幌町は地産地消でいて、食料自給率がとても高いということです。

浦幌町の作物どこへ？



上りビート（てん菜）下りギョウジャニンニク

私たちが住んでいる浦幌町にはたくさん作物があります。例えばじゃがいも、ビート（てん菜）などと数えきれないほどの数があります。その作物たちは何に使われているのかふと思ひ、調べることにしました。

次に、ビートは、砂糖の原料になったりといういろいろなものに使われています（右の記事を参照）。豆類は小豆やインゲン豆に使われており、その小豆とインゲン豆は洋館、和菓子や煮豆に主に使われています。そしてジャガイモは、やはり王道なポテトチップスに使われています。また、食用としてはもちろん、「雪室

は、町内の給食で使われることが多いようです。特に町内で取れた旬の野菜を使った給食が増えるそうです。さらに、野菜や魚が道の駅の駅では、特に小豆や大豆などが売られています。浦幌町で収穫されている作物を調べてみると、意外と多くの種類が作られていて、知らない作物もありました。これからは、町内だけでなく町外の店などでも浦幌町の作物を探してみようと思います。

情報を伝えるポスターを作る



笑顔は年を関係ない

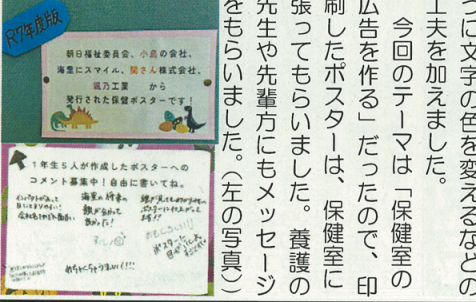
10月の国語の授業でポスターを作りました。選んだ写真のどこにキャッチフレーズを入れるかなどを決め、その他のメモを入れたり、副題を決めたりしました。メモをした後は、事前にタブレットの中に入れてもった写真を使って、文字を打ったり、写真に文字を重ねたりします。一度フリ



季節の変わり目は体調不良に要注意!



相談事があれば 保健室に行こう



明日の自分に走り出せ



無理せず保健室へ

